



積水化学工業株式会社の事業・製品紹介

積水化学工業株式会社

経営戦略部 IRグループ長

岡野 剛

(証券コード 4204)

目次

1. 会社概要
2. 新中期経営計画 **Drive 2022**
3. 積水化学の主力事業紹介
4. ESGへの取組み

1. 会社概要

積水化学工業 会社情報

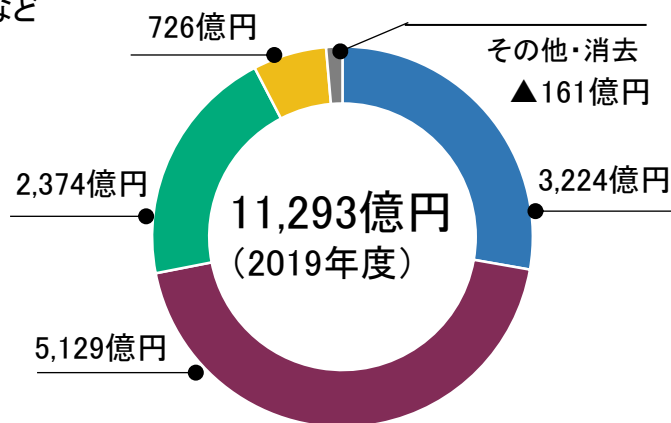
基本情報

創立	1947年3月3日
資本金	100,002百万円
代表取締役社長	加藤 敬太(かとう けいた)
連結従業員数(2020年3月末)	27,003名
連結子会社(2020年3月末)	163社
事業場	大阪本社: 大阪市北区西天満2丁目4番4号 東京本社: 東京都港区虎ノ門2丁目10番4号
発行済株式総数(2020年9月末)	476,507,285株

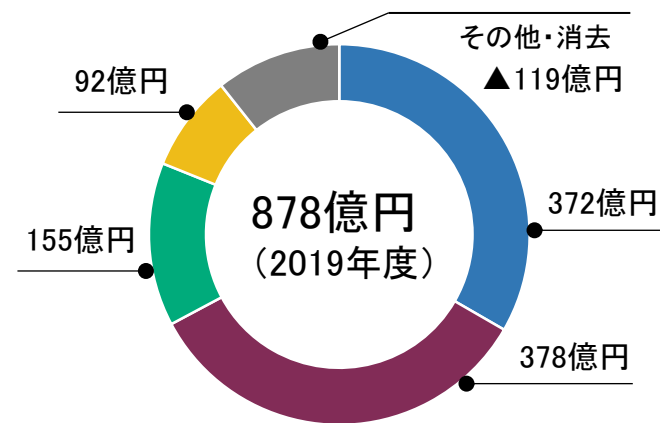
セグメント情報

- 高機能プラスチックカンパニー
電子材料、自動車の部材・関連製品など
- 住宅カンパニー
プレハブ住宅、リフォームなど
- 環境・ライフラインカンパニー
塩ビ管材・建材など
- メディカル事業
検査薬、医療品原薬、創薬支援など

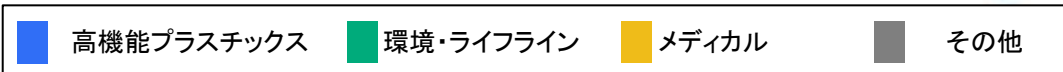
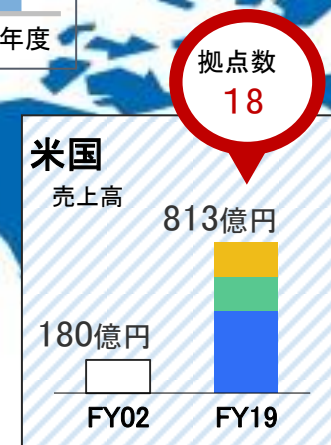
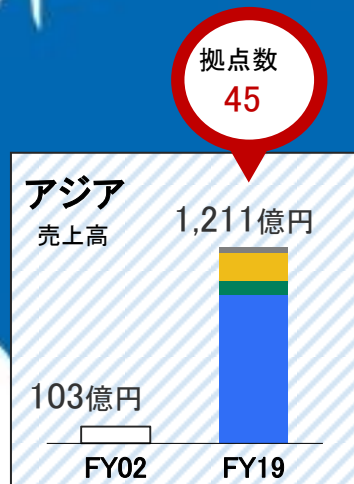
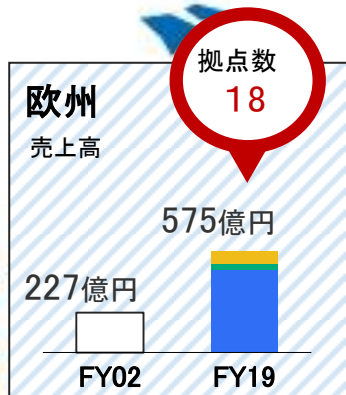
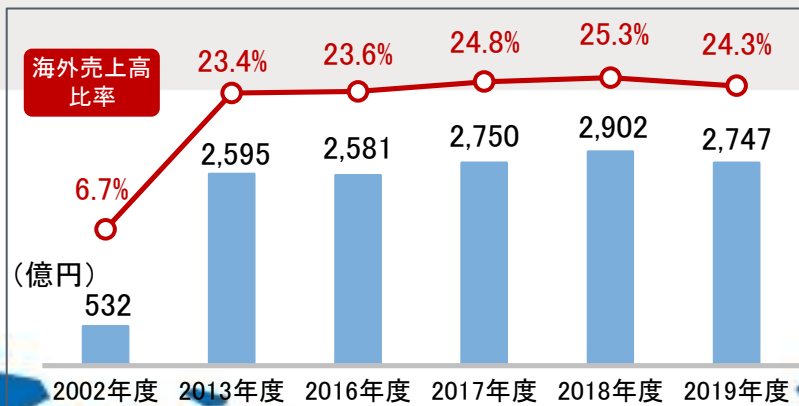
売上高内訳



営業利益内訳



グローバル展開



“積水” 社名のいわれ

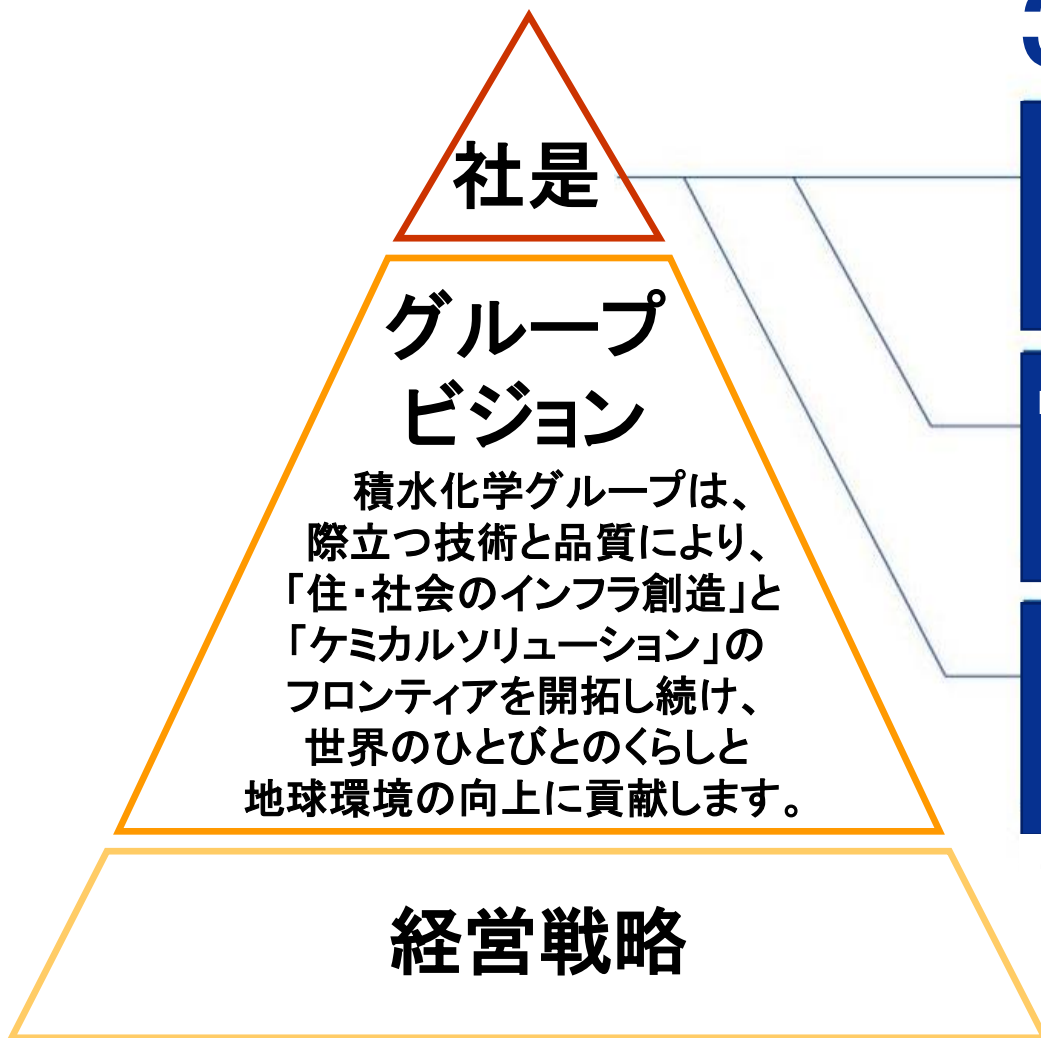
【積水】の
いわれ

勝者の民を戦わしむるや
積水を千仞の谿に
決するがごときは形なり

(孫子「軍形篇第四」)



孫武



3S精神

Service

※
企業活動を通じて社会的価値を創造する

Speed

積水を千仞の谿に決するスピードをもって
市場を変革する

Superiority

※
際立つ技術と品質で社会からの信頼を獲得する

※社会:「5つのステークホルダー」(「お客様」「株主」「従業員」
「取引先」「地域社会・地球環境」)をはじめとした社会全体

2. 新中期経営計画 Drive 2022

Drive 2022 全体概要

方針

社会課題解決への貢献拡大による業容倍増に向け、
持続可能な「成長」・「改革」・「仕込み」に“Drive”をかける

基本戦略

- ◆ ESG経営を実践し、持続的に企業価値を向上させることのできる企業体制を構築する
- ◆ 長期Visionの第一歩として“3つのDrive”に取り組む
 - “*現有事業Drive*” ①成長と改革
 - “*新事業Drive*” ②長期への仕込み
 - “*経営基盤Drive*” ③ESG基盤強化
- ◆ 融合・デジタル変革により加速

目標

2022年度

売上高
12,200億円

営業利益
1,100億円

ROIC
8.6%
(約1%向上)

ROE
10.6%
(10%超維持)

Drive 2022 計数ターゲット

	2019年度		2022年度	
	実績	中期増分	中期計画*	中期増分*
売上高	11,293億円	+635億円	12,200億円	+907億円
営業利益(率)	878億円(7.8%)	▲87億円(▲1.3%)	1,100億円(9.0%)	+222億円(+1.2%)
純利益	589億円	▲20億円	700億円	+111億円
ROIC	7.7%	▲2.6%	8.6%	+0.9%
ROE	9.7%	▲1.6%	10.6%	+0.9%(10%以上維持)
海外売上高(比率)	2,747億円(24%)	+289億円	3,200億円(26%)	+453億円
EBITDA	1,332億円	+5億円	1,700億円	+368億円

*新規M&A等を除く

セグメント別

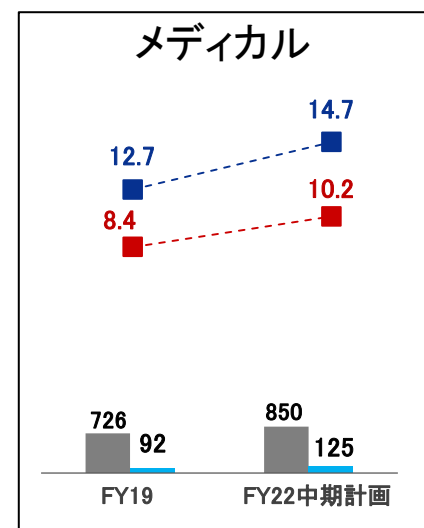
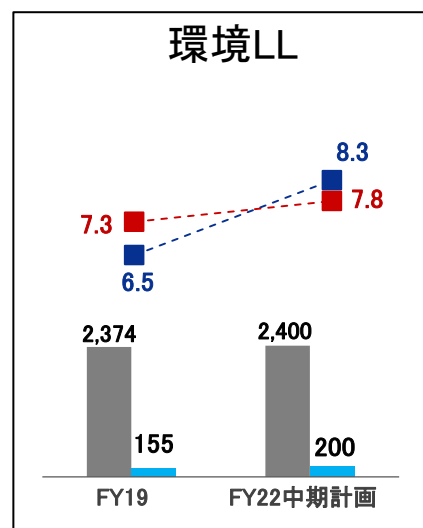
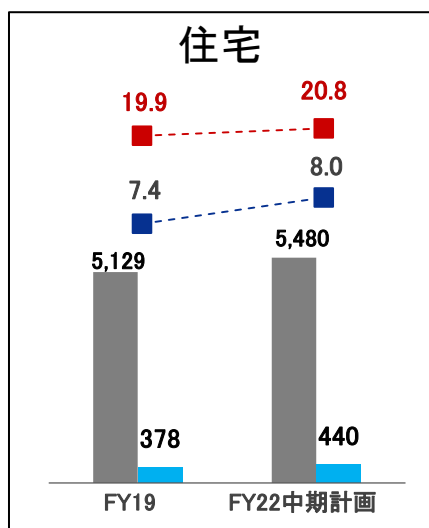
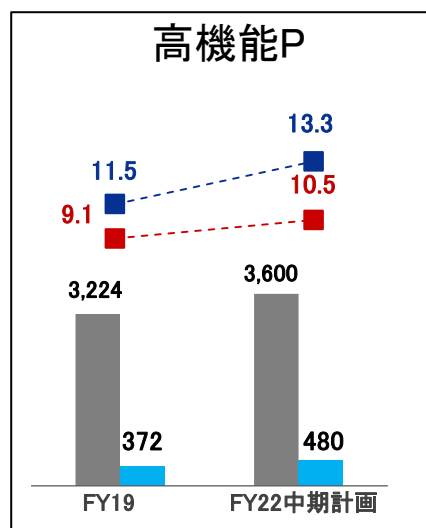
営業利益率

ROIC

(億円)

売上

営業利益



業績の推移

■ 新中期計画初年度となる2020年度は、COVID-19収束後のPent-up Demandを獲得する体制を整える

営業利益推移

2009年度-2013年度

GS21-SHINKA!

2014年度-2016年度

SHINKA!-Advance 2016

2017年度-2019年度

SHIFT 2019 -Fusion-

2020年度-2022年度

Drive 2022

*メディカル事業は、2017年度以前は高機能Pに含む

(億円)

売上高

ROE

営業利益率

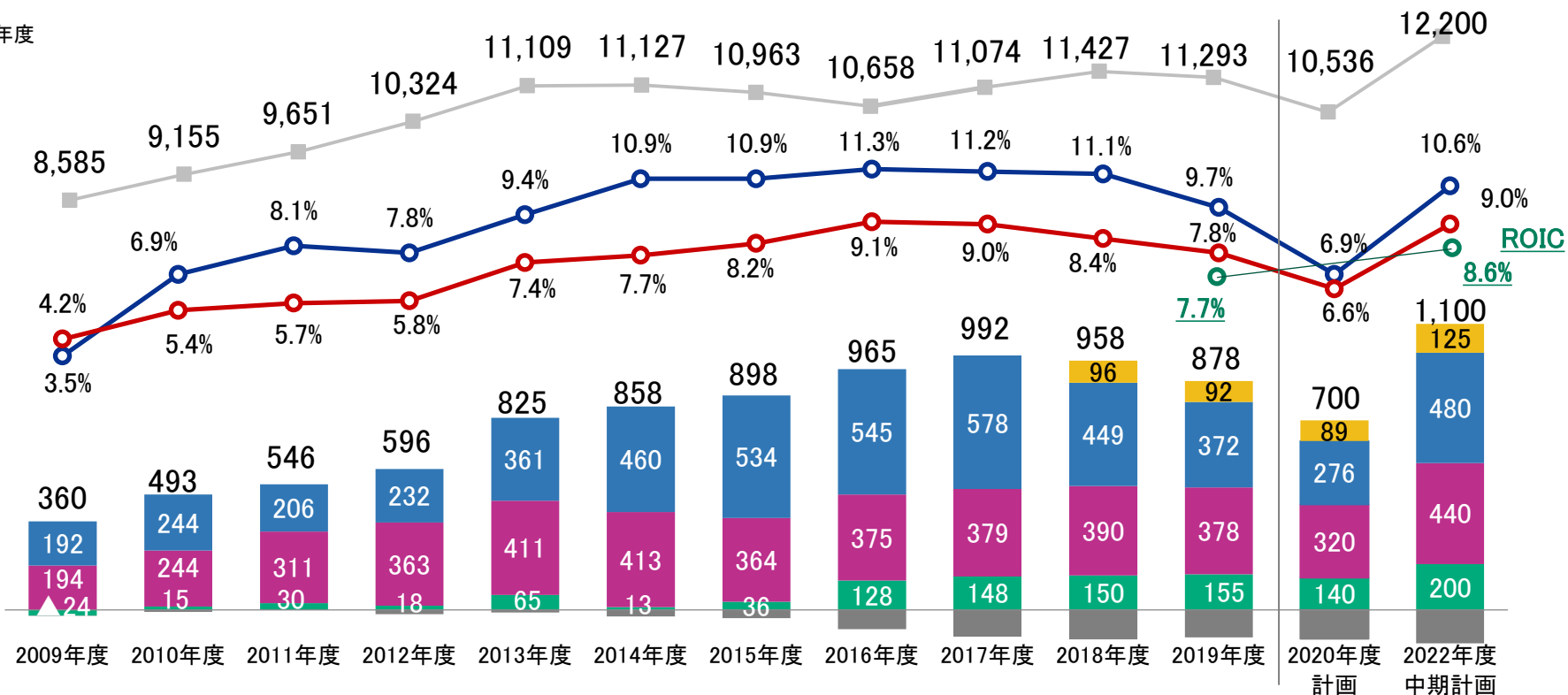
メディカル

高機能P

住宅

環境LL

その他



外部環境

2008年10月	2011年3月	2011年9月	2014年4月	2015年	2015年	2016年1月	2017年1月	2018年3月	2019年10月
リーマンショック	東日本大震災発生	欧州債務危機深刻化	消費増税<5%→8%>	中国景気減速懸念台頭	資源価格の下落	急速な円高進行	米新政権誕生	世界貿易摩擦懸念台頭	消費増税<8→10%>

為替レート*
(期中平均)

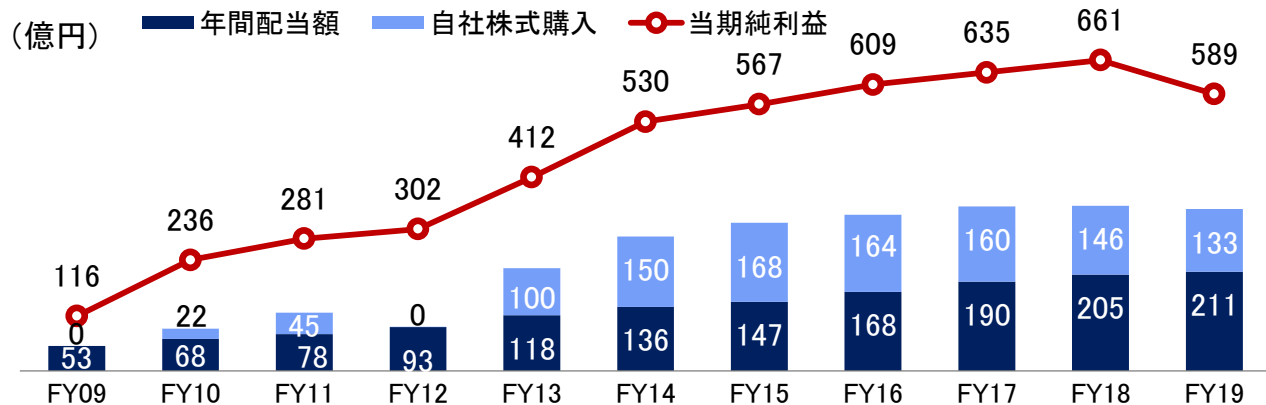
2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2022年度
¥103/US\$	¥94/US\$	¥87/US\$	¥80/US\$	¥83/US\$	¥100/US\$	¥110/US\$	¥120/US\$	¥108/US\$	¥111/US\$	¥111/US\$	¥109/US\$	¥110/US\$	¥106/US\$

*2020年度、2022年度は前提

株主様への還元

■ 新中期計画では、株主還元のコミットを強化・明確化する

株主還元実績



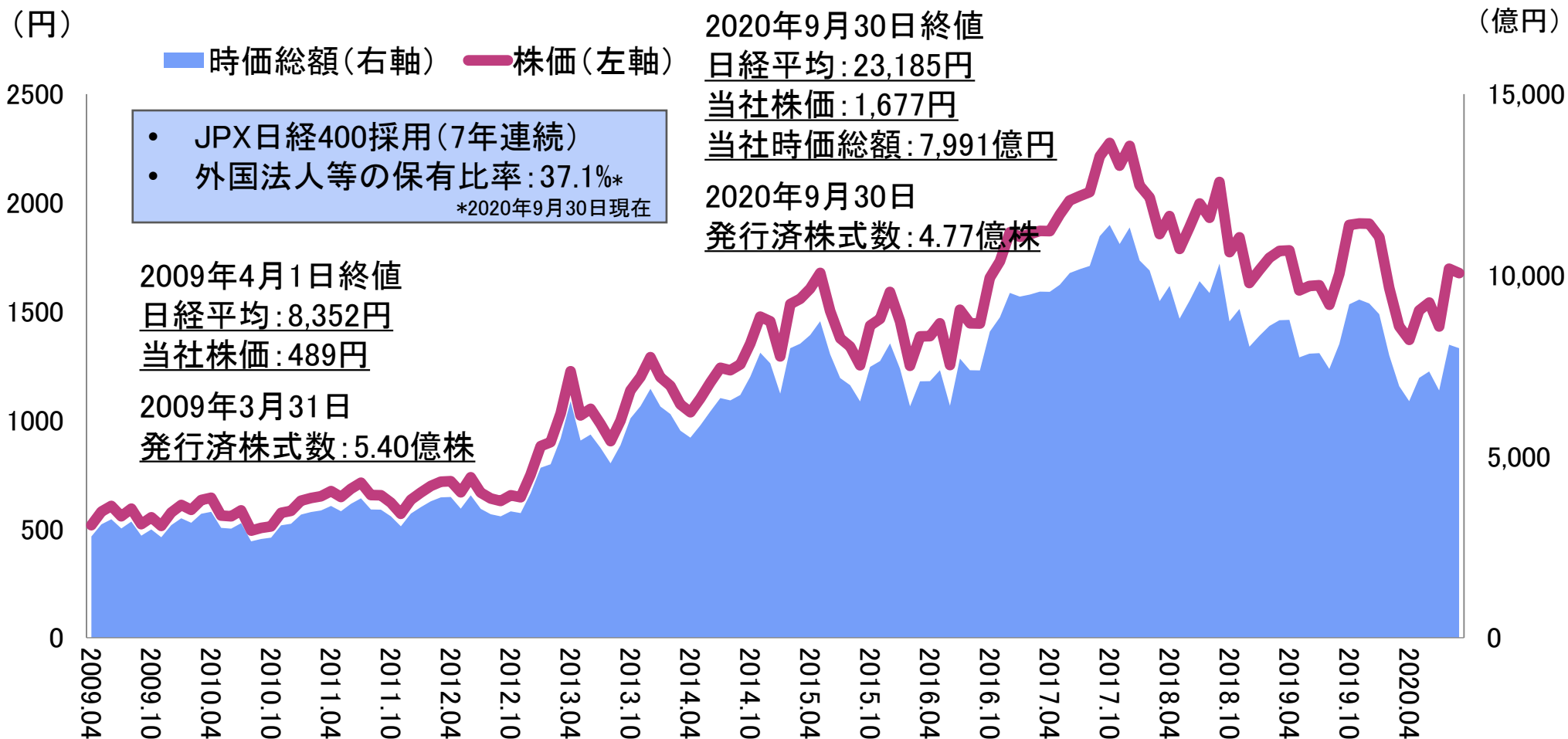
	前中期計画	新中期計画
配当性向	30%目途	35%以上
DOE	3%程度	3%以上
総還元性向	-	D/Eレシオ0.5以下であれば、50%以上
自己株式消却	-	発行済株式総数の5%以内となるよう、新規取得見合い分を消却

年度	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020(計画)
一株当たり当期純利益	22.1円	44.9円	54.0円	58.5円	80.1円	104.7円	115.1円	126.1円	133.8円	141.7円	128.3円	95.2円
一株当たり配当	10円	13円	15円	18円	23円	27円	30円	35円	40円	44円	46円	47円
配当性向	45.2%	28.9%	27.8%	30.8%	28.7%	25.8%	26.1%	27.7%	29.9%	31.0%	35.9%	49.4%
自己株式取得(億円)	0	22	45	0	100	150	168	164	160	146	133	上限160億円/ 800万株
総還元性向*	45.2%	38.2%	43.7%	30.8%	52.9%	54.0%	55.5%	54.5%	55.1%	53.0%	58.4%	85.6%
DOE*	1.6%	2.0%	2.3%	2.4%	2.7%	2.8%	2.8%	3.1%	3.3%	3.4%	3.5%	3.5%
自己株式消却(万株)	-	-	-	700	-	1,200	1,000	-	1,000	800	800	800

*総還元性向=(自己株式取得額+配当総額)÷当期純利益 *DOE(自己資本配当率)=年間配当額/期中平均自己資本

株価および時価総額の推移

株価並びに時価総額の推移(月次終値、2009年4月～2020年9月)



3. 積水化学の 主力事業は？

高シェアの事業・製品群

高機能 プラスチック



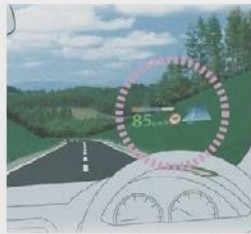
スマートフォンやタブレット
に使用される液晶部材
固定用両面テープ



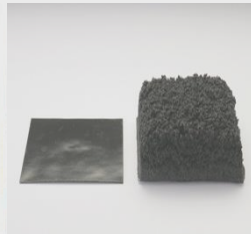
導電性微粒子



自動車向け
合わせガラス中間膜



ヘッド・アップ・ディス
プレイ(HUD)用
くさび形高機能中間膜



熱膨張耐火材



自動車内装用発泡材

住宅



エネルギー自給自足を実現
するスマートハウス
「スマートパワーステーション」



大容量太陽光発電システム



セキスイハイムグループが
建築・運営まで担う高齢者
住宅

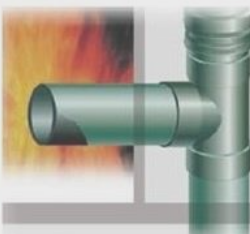


タイでの住宅生産工場

環境・ ライフライン



下水道管路更生



耐火パイプ



合成まくらぎFFU



航空機向け
内装プラスチックシート

メディカル事業

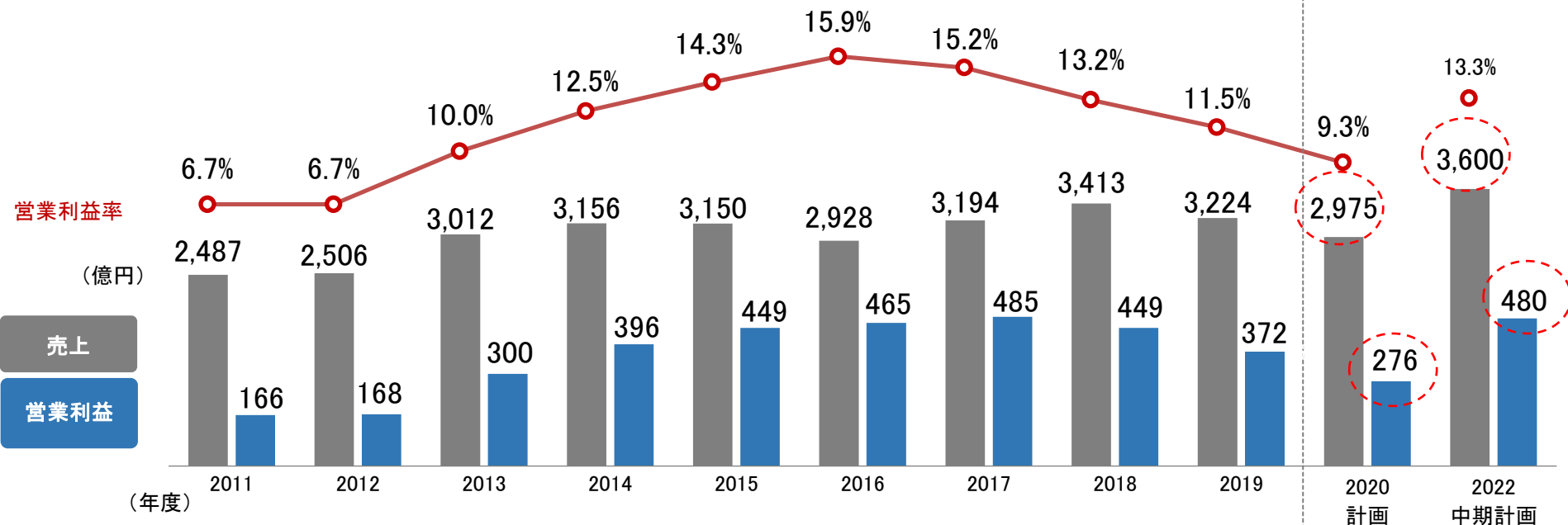


血液凝固分析装置



コレステロール検査薬

業績推移



為替レート (期中平均)	FY2011	FY2012	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019	FY2020*	FY2022*
¥80/US\$	¥80/US\$	¥83/US\$	¥100/US\$	¥110/US\$	¥120/US\$	¥108/US\$	¥113/US\$	¥111/US\$	¥109/US\$	¥110/US\$	¥106/US\$
¥111/€	¥111/€	¥107/€	¥134/€	¥139/€	¥133/€	¥119/€	¥121/€	¥128/€	¥121/€	¥120/€	¥118/€

為替レート (期中平均)
主な M&A・戦略投資

*2020年度、2022年度は前提

2017年9月 ポリマテック社 2017年12月 ソランウイズ社 2019年下期 Aerospace社

2015年6月 タイ・塩素化塩ビ樹脂工場稼働 2017年12月 メキシコ・中間膜新ライン稼働 2018年4月 国内・車輻外装タイヤ、中国・フォーム部材新工場稼働 2018~19年 新工場稼働 2020年下期 欧州・中間膜新ライン稼働

■ FPD(フラットパネルディスプレイ)向けのニッチ・高シェア製品群

液晶ディスプレイ関連微粒子材料

用途	主な製品
TV・PC	導電性微粒子、スペーサー、シール材
モバイル	導電性微粒子、シール材、両面テープ、フォームテープ



UVシール材

優れた紫外線硬化性をもった、高性能・高純度な樹脂。液晶への溶出が少なく、液晶ディスプレイの製造プロセス革新に貢献してきた製品。

液晶用スペーサー

液晶層の厚さを一定に保つ直径数ミクロンのプラスチックの真球体。

導電性微粒子

プラスチック微粒子に金属メッキを施し、導電性を持たせた微粒子。この微粒子を介して電気を流し、電圧を発生させることで映像を映し出す。大型液晶にも対応。

■ 自動車及び建築用の合わせガラスに使用される接着性にすぐれた透明なPVB樹脂のフィルム。遮音、遮熱などの高機能品に強み

1. 中間膜とは

自動車及び建築用の合わせガラスに使用される接着性にすぐれた透明なポリビニルブチラール樹脂のフィルム。

2. 高機能中間膜

- 1) 遮音中間膜
- 2) 遮熱中間膜
- 3) 遮音・遮熱中間膜
- 4) ヘッド・アップ・ディスプレイ用くさび型高機能中間膜

3. 用途拡大

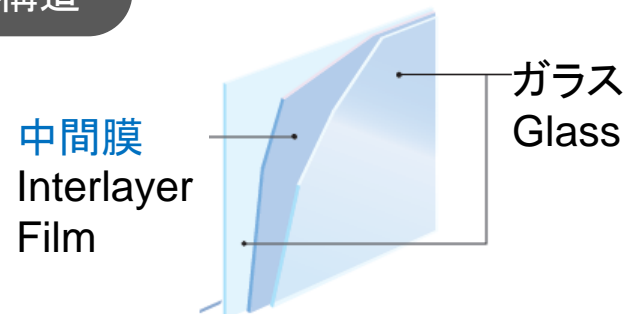
サンルーフ

フロントガラス

サイドガラス



基本構造



基本性能


安全性
Safety
ガラスの
飛散を防止




防犯性
Security
外部からの
侵入を防止




紫外線遮断
UV filtering
紫外線を
99%カット



高シェア製品② 自動車用中間膜

高機能
プラスチック

■ 必要な情報をフロントガラスに映し出すヘッド・アップ・ディスプレイ(HUD)向け中間膜。

HUDとは？

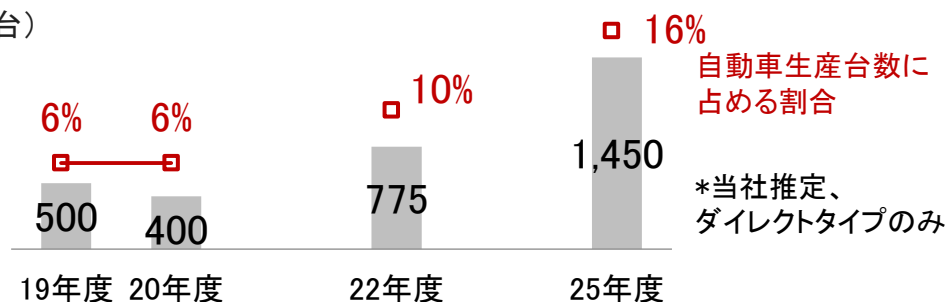
視認性・安全性の向上



HUD搭載車の増加

・ 19年度以降、15%/年を超えるペースで増加する見通し

(万台)



特徴

通常中間膜

2重像が発生

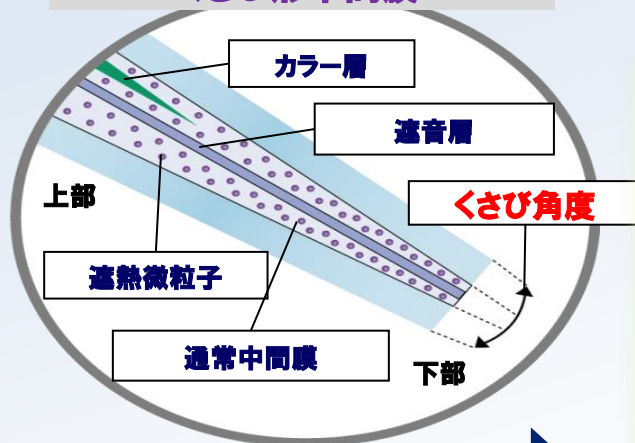


通常のフロントガラス

通常中間膜

プロジェクター

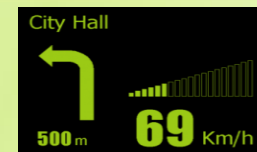
くさび形中間膜



くさび角度
制御技術に強み

鮮明な投影像

HUDフロントガラス



くさび形中間膜

プロジェクター

光の反射角度をコントロール

■ 独自素材で易施工を実現し、高い収益性を確保。M&Aにより事業拡大を加速

市場トレンドと基本戦略

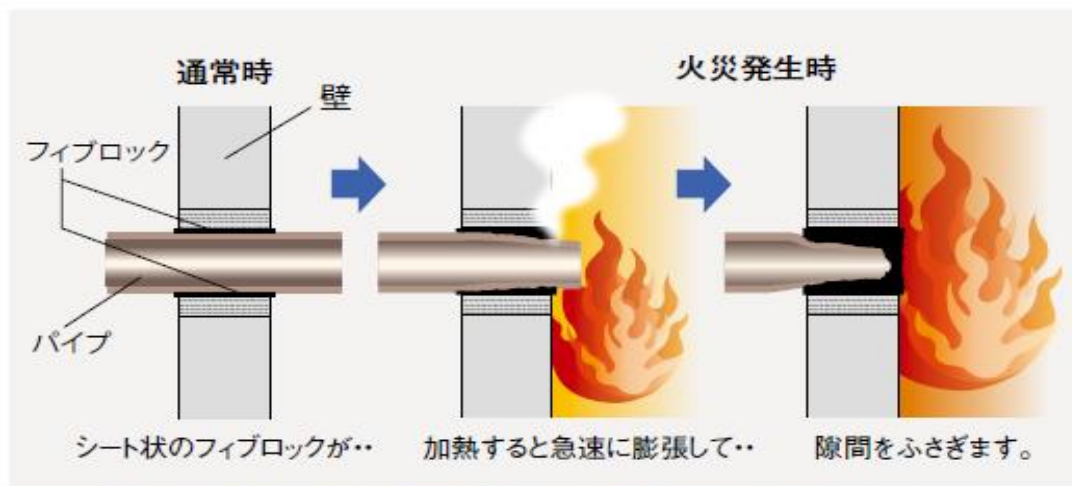
- 建築物に対する省エネ・防災基準強化
- 環境規制強化(脱フロンガス)



- 営業・生産面でのM&A
- 新製品の開発・投入、海外展開

通常時には薄いシート・テープの形状であるが、火災時には厚み方向に高膨張して断熱層を形成することで、防火・耐火性能を発揮する当社独自の有機系耐火材料

耐火材 (FP) 事業概要

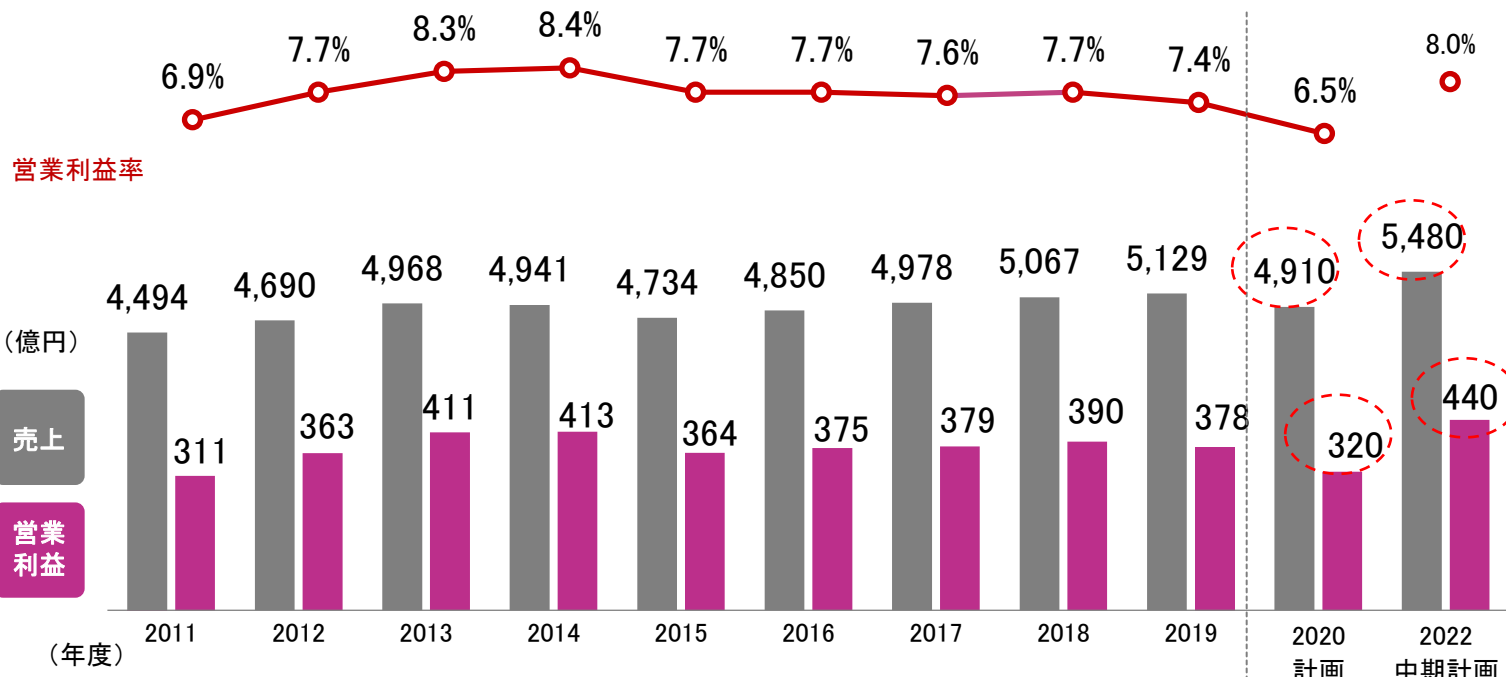


火災発生時に膨張して貫通部を閉塞し、延焼を防止します。

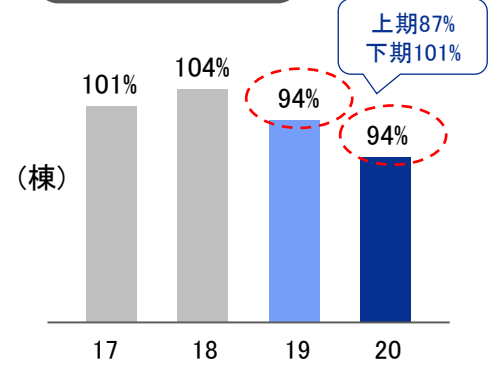


例えば、2mm厚のシートが20mm厚に膨張(10倍)

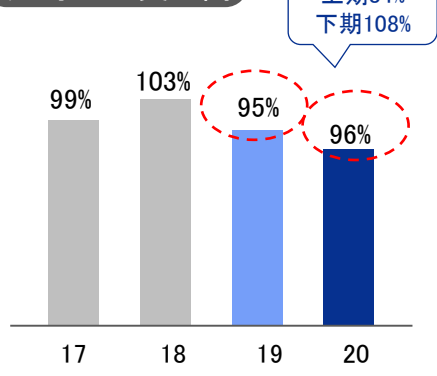
業績推移



新築受注棟数



リフォーム受注高



※は前年同期比

外部環境

- 2011年3月 東日本大震災
- 2012年12月 政権交代
- 2014年4月 消費増税 <5%→8%>
- 2014年9月 FIT問題
- 2016年2月 マイナス金利政策導入
- 2016年4月 熊本地震
- 2019年10月 消費増税 <8%→10%>
- 2020年2月～ COVID-19 感染拡大

鉄骨系「セキスイハイム」(構成比約80%*)

パルフェ



ドマーニ



スマートパワーステーションFR



スマートパワーステーション



STAY&WORKモデル
パルフェ-bjスタイル



デシオ



木質系「セキスイツーユーホーム」(構成比約20%*)

グランツーユーV(2×6)



V to Heim



スマートパワーステーションアーバン



セキスイハイムの平屋住宅



集合住宅 レトアAZ



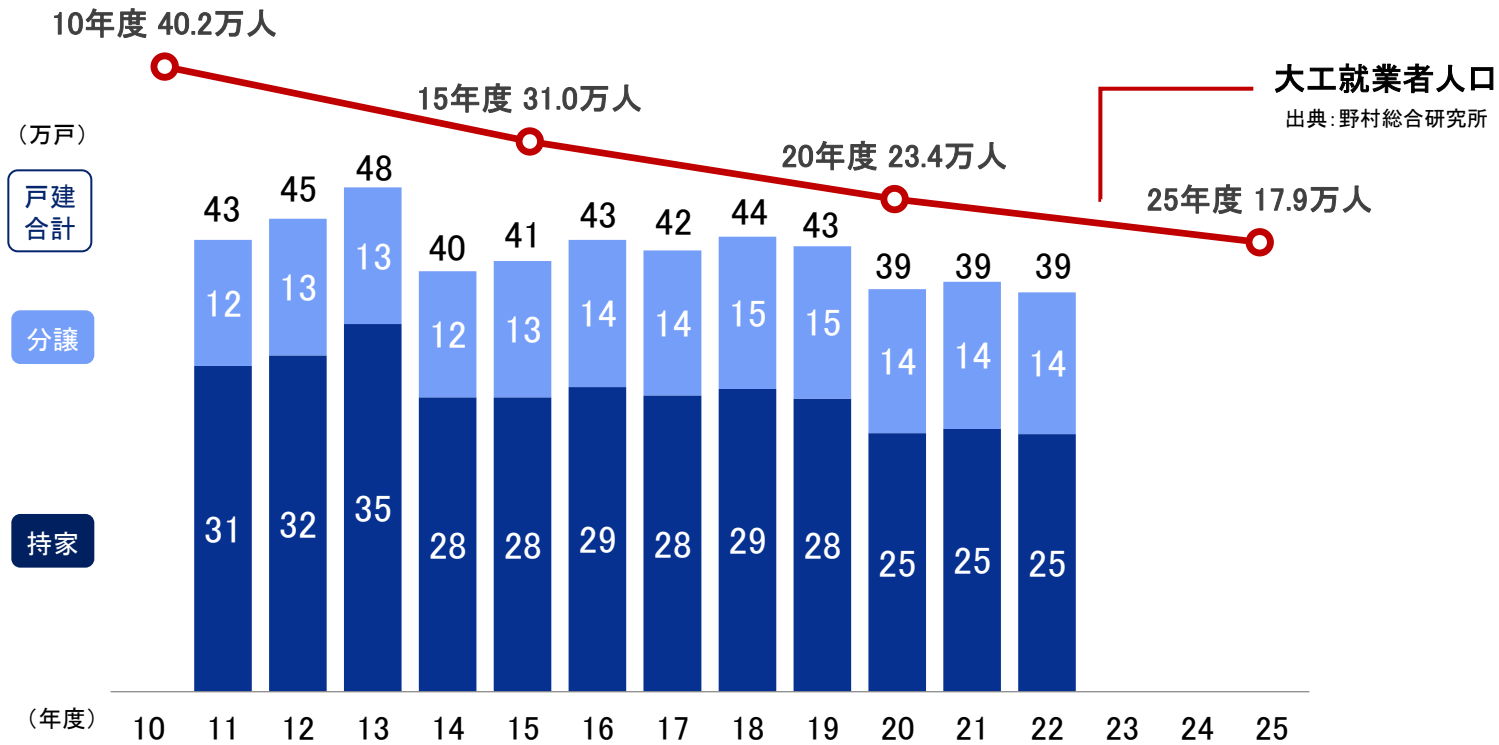
サービス付住宅



*1 2019年度の当社全受注実績に占める構成比

■ 大工不足・建設労務費高騰が進むなか、品質の高い住宅を、適正なコストで安定供給し続けることは、日本の構造的な社会課題の解決につながる

戸建着工戸数*1と大工就業者人口推移



年度	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
当社販売戸数*2	1.3	1.3	1.4	1.5	1.4	1.3	1.4	1.1	1.1	1.1

*1出典: 住宅着工統計、当社推定
*2出典: 17年度以降は棟数表記

- ・ 着工戸数減を上回るペースで大工不足が深刻化
- ・ 大工不足、およびそれに伴う建設労務費の高騰が住宅業界のボトルネックになる可能性大

高シェア製品④ ユニット工法による戸建住宅

住宅

- 構造体の溶接から内装工事まで工場内で完結。設計通りの品質が確保できる
- 現地での棟上げ・雨仕舞は一日で完了。超短工期(現場工期約50日)を実現



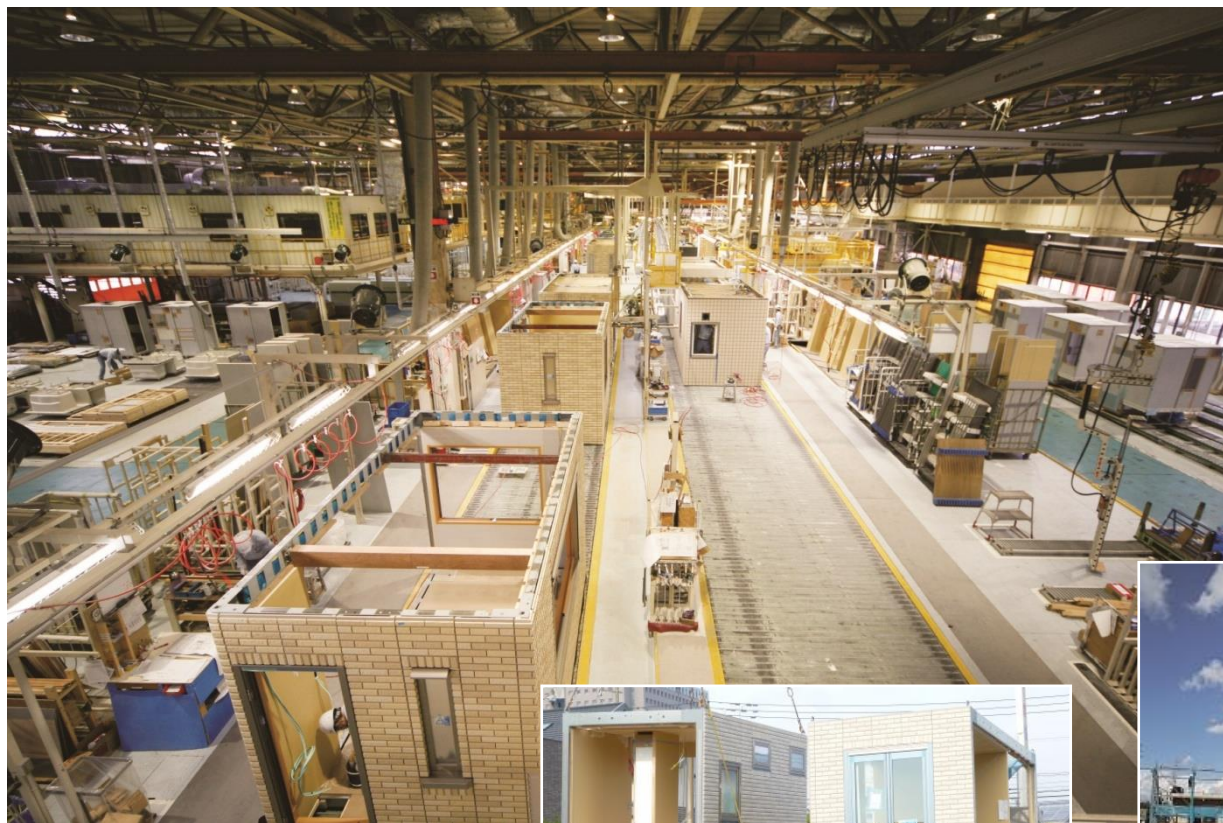
構造体溶接



ユニット反転機



外壁取り付け

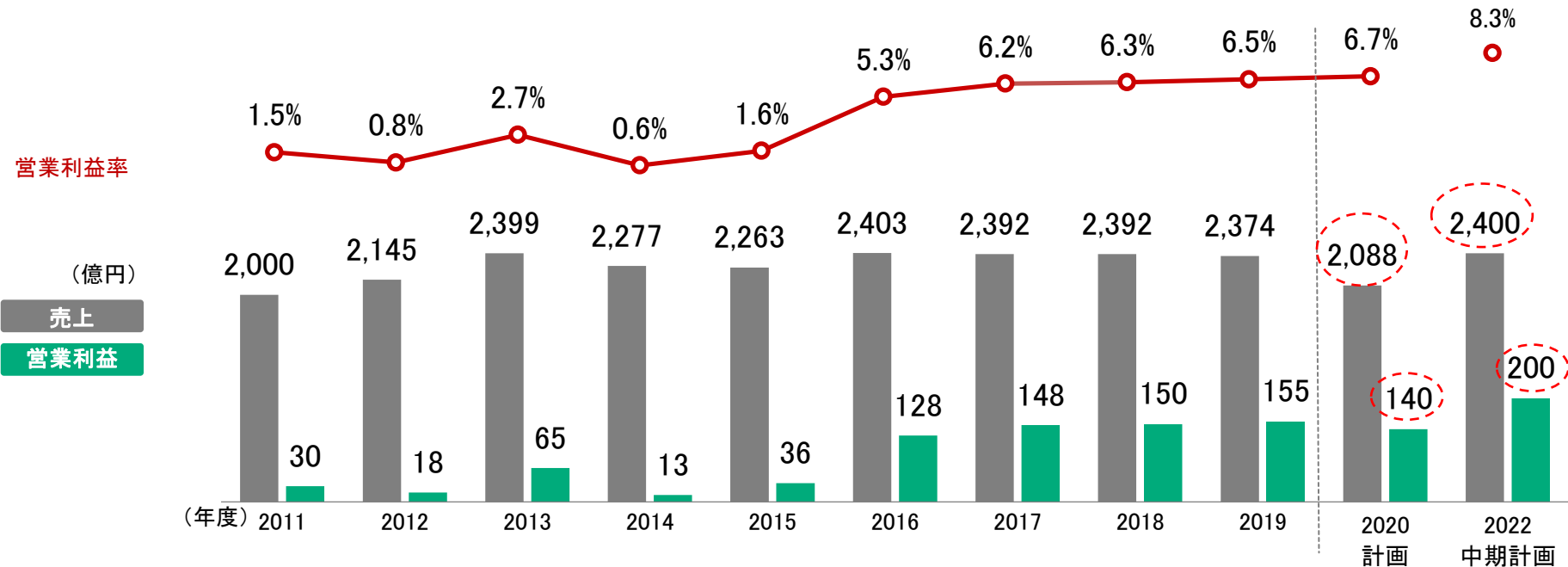


ユニット搬入



棟上げ

業績推移



外部環境

2011年3月
東日本大震災発生

2012年12月
政権交代

2014年4月
消費増税
<5%→8%>

2019年10月
消費増税
<8%→10%>

2021年7-8月
東京オリンピック

高性能ポリエチレン管「エスロハイパー」

防災・減災

製品概要

- 阪神淡路大震災で水道インフラが寸断されたことを契機として生まれた日本初のポリエチレンパイプによる配水ライン。



断層によって大きな変形が生じても断水しないことを実証



当社の強み

- 優れた柔軟性と、接合部分の強靱性

管路更生

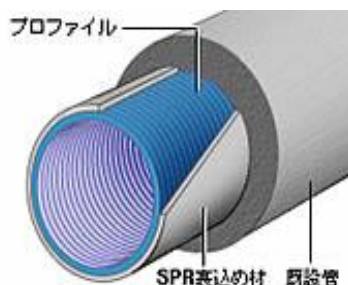
インフラ
老朽化対策

- 独自のSPR工法による老朽下水管更生
- 800mm以上の大口径下水管で国内シェア1位

SPR工法(施工例)

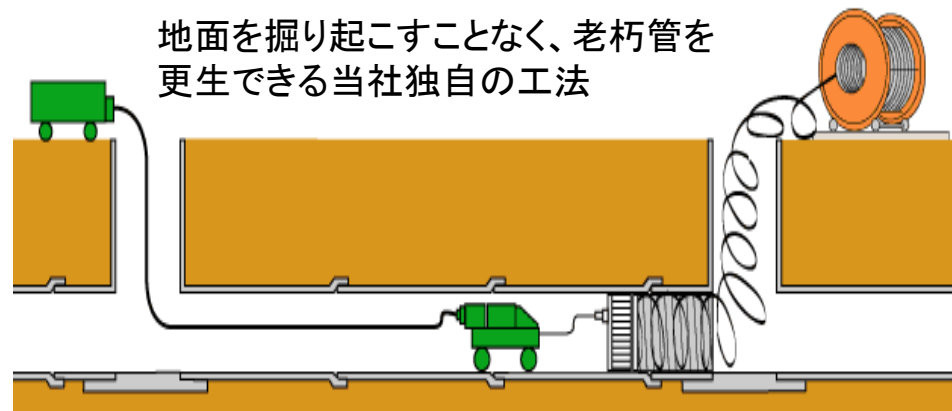


SPR工法(断面図)



SPR工法(模式図)

地面を掘り起こすことなく、老朽管を
更生できる当社独自の工法



高シェア製品⑥ FFU(まくらぎ、SEW)

環境・
ライフライン

FFUとは？

FFU(Fiber-Reinforced Foamed Urethane)は
ガラス繊維で強化したウレタン素材。
軽量ながら強靱性が高い。



用途例: SEW(Shield Earth Retaining Wall System)

- トンネル掘削等のシールド工事用途。
機械・人力による土留壁の開口作業不要
- 首都圏インフラ整備需要旺盛

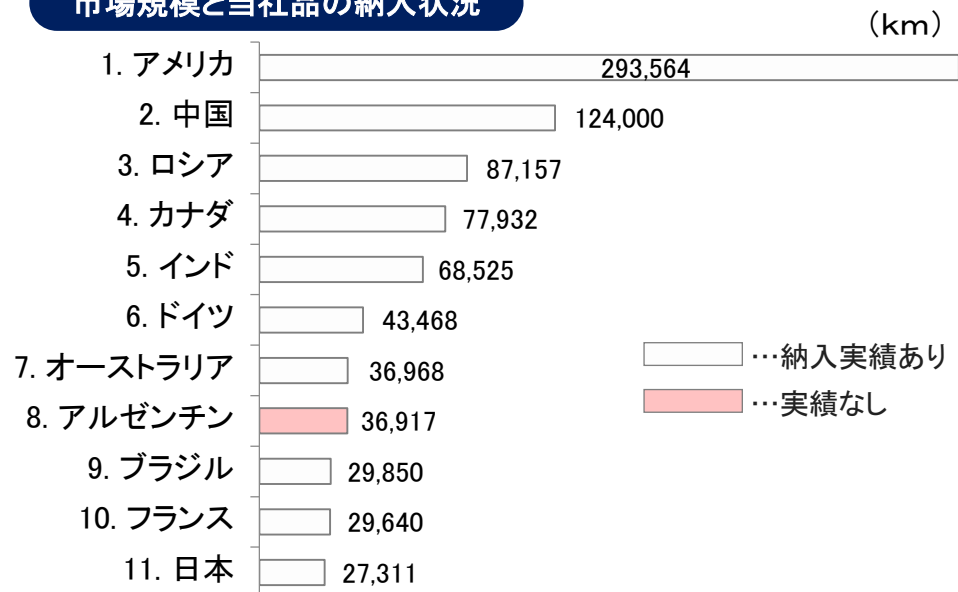


用途例: 鉄道用まくら木

- 耐久性・耐水性を持った樹脂製まくら木。防腐剤
不使用で環境負荷を低減。
- 陸橋やポイント切替地点などに使用。

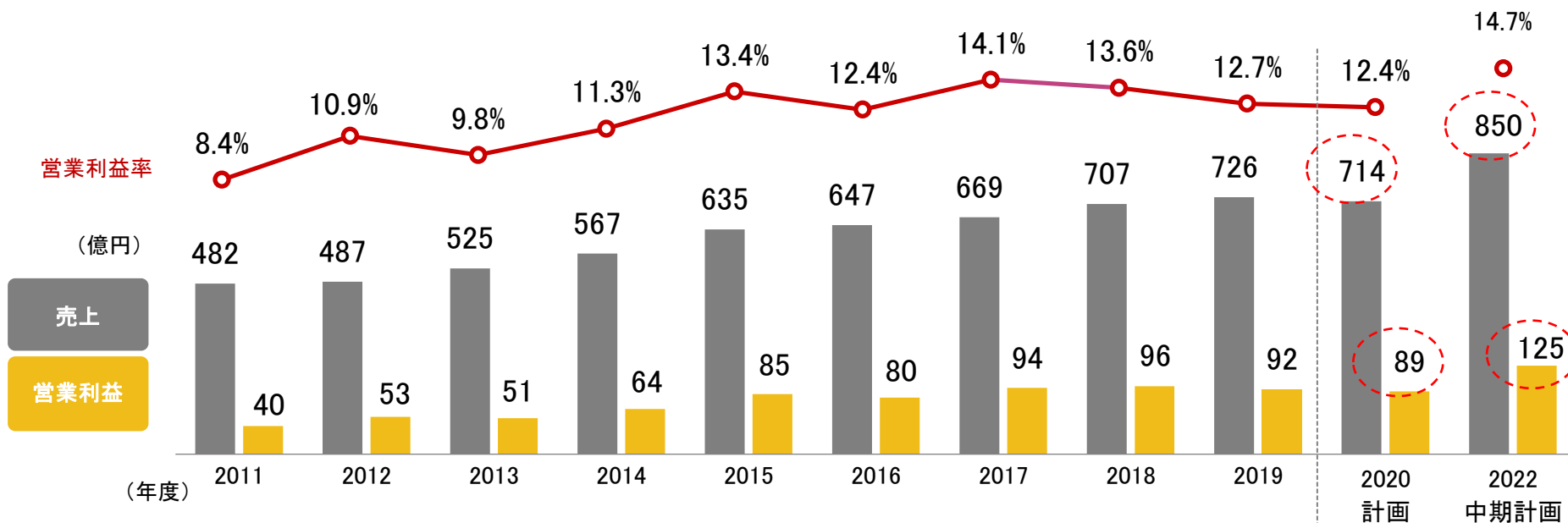


市場規模と当社品の納入状況



出所: Central Intelligence Agency, The World Factbook

業績推移



主な M&A 等

- 2008年 米・XenoTech社
- 2010年 中国・積水医療科技発足
- 2011年 米・Sekisui Diagnostics社
- 2015年 エーディア社
- 2017年 ペプチスター社設立に参画
- 2018年 亜・Veredus Laboratories社

事業概要

検査事業

生化学・糖尿病・血液凝固・感染症などの臨床検査薬や各種分析装置、真空採血管などの開発・製造・販売



GP3000(血液凝固)



ナノピア P-FDP(血液凝固)

医療事業

医薬事業: 医薬品原薬(API) / 中間体 / アミノ酸などの受託製造

創薬支援事業: 医薬品開発の研究開発支援として、薬物動態などに関連する試験の受託

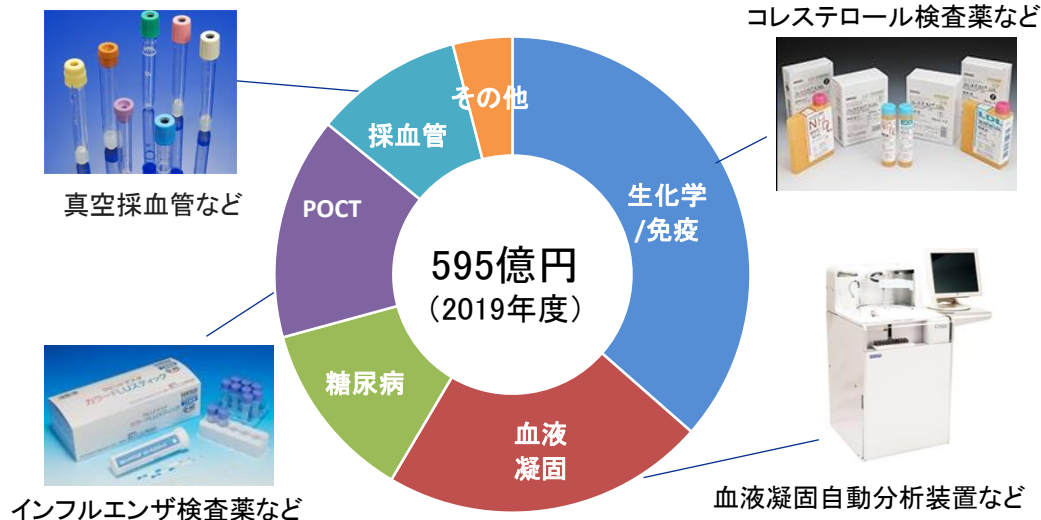


医薬品原薬(API)



創薬支援試験

検査事業の主要分野別売上構成



基本戦略

■ コア事業の強化

- ・ 検査国内: M&A効果発現等による規模と領域の拡大
- ・ 検査海外: 主力製品の導出推進と大手企業とのアライアンス拡大

■ フロンティアの拡大

- ・ 中国・アジア: 新拠点による開拓
- ・ 欧米: 販売網拡大、創薬支援事業の拡大



4. ESGへの取り組み

ESGとは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の頭文字を取ったものです。

今日、企業の長期的な成長のためには、ESGが示す3つの観点が必要だという考え方が世界的に広まってきています。

持続可能な経営基盤の構築に向けて①

■ ESGへの取組みをより一層強化する

E nvironment

- ・製品による環境への貢献拡大
- ・環境負荷の低減取組み強化
- ・自然環境保全活動の定着

S ocial

- ・コンプライアンス経営の継続強化
- ・働き方改革推進
- ・人権侵害への加担の回避
(CSR調達など)

G overnance

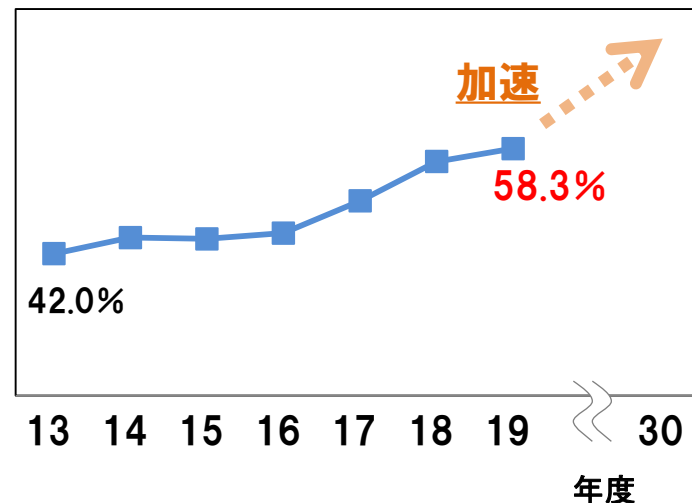
- ・ステークホルダーとの建設的対話
- ・グループ会社へのガバナンス強化

※環境貢献製品: 以下の2つの条件を兼備したもの

- ・お客様および社会の環境負荷を削減可能な製品・事業
- ・従来製品・システムと比べ、一定レベル以上の環境負荷低減効果を有するもの

2020年度からは「**サステナビリティ貢献製品**」として進化させ、従来の認定プロセスに加え、新たに企業および製品の**サステナビリティ**を評価する視点を設け、持続性を確認する

※
【**環境貢献製品**売上高比率の推移・目標】



(環境面での取組み例)



ニューヨークでの環境貢献イベント

持続可能な経営基盤の構築に向けて②

- ・自然環境保全への取組み
- ・従業員による社会貢献活動等

積極的に支援



九州セキスイ工業による「セキスイ子ども自然塾」



米ニューヨーク州セントラルパークでの外来植物駆除活動



化学教室による出張授業(東京)



北海道セキスイハイムグループによる森林保全活動

マイクロプラスチックによる海洋汚染問題への対応

- ・自社プロセスから排出される廃棄物
⇒廃棄物業者とのマニフェストを交わし、適切に処理されるよう確認



- ・販売された製品の使用後の廃棄
⇒適切なプロセスが踏まれるよう「海洋プラスチック問題対応協議会※」の発起人として、他企業と連携を図る

※日本のプラスチック業界が一丸となって問題対応を検討する(化学業界5団体が共同事務局を務める)協議会。通称JaIME (Japan-Initiative-Marine-Environment)

期待の新製品 “ごみ”を“エタノール”に変換する技術

“ごみ”を“エタノール”に変換する世界初の生産技術を確立



パイロットプラント(1/1000サイズ)

■ごみ処理施設に併設

■実際のごみを使用

- ✓一般廃棄物
 - ✓産業廃棄物
 - ✓可燃ごみ
- 分別なし

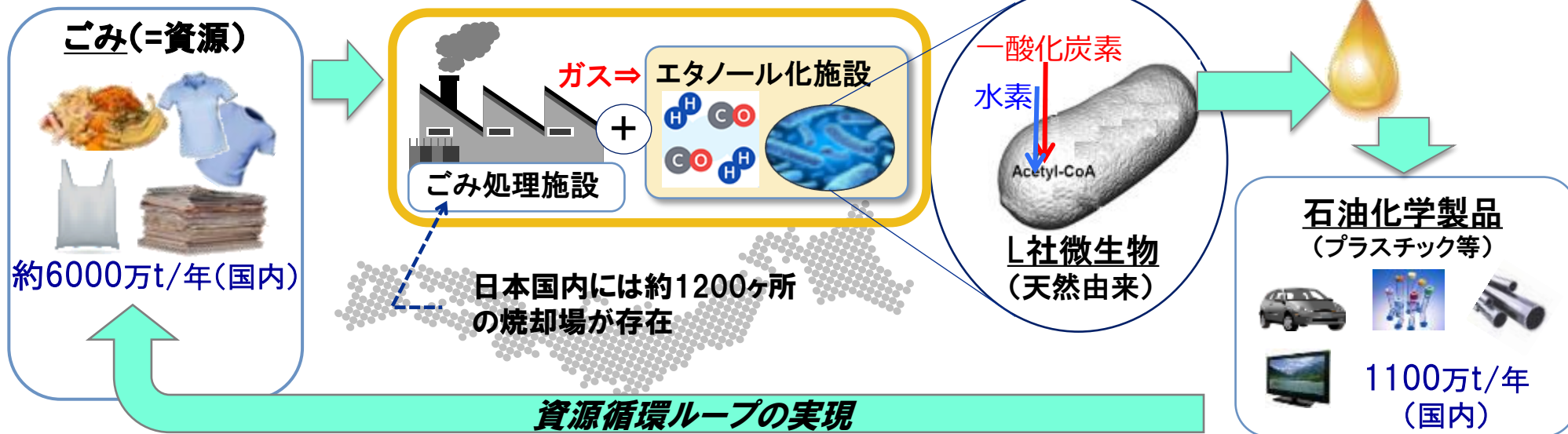


＜実証での成果＞

- ✓必要品質を十分クリア
- ✓高い生産効率を実現
- ✓ごみ種や量変動に左右されない安定生産性
- ✓CO2排出135%削減(従来ごみ焼却比)

2021年度末 1/10サイズプラント稼働
(岩手県久慈市)

本技術が実現する将来の姿 ～究極の資源循環社会システム～



社外からの評価

- 主要なESG指数に選定されているほか、環境・人材などの分野で高い評価を獲得
- GPIFが採用する3つのESG指数、環境株式指数に選定

ESG指数

- DJSI「World」選定
- FTSE4Good Index Series 選定
- FTSE Blossom Japan Index 選定
- MSCI ESG Leaders Indexes 選定
- MSCI ジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数 選定
- MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN) 選定
- Ethibel PIONEER and Ethibel EXCELLENCE 選定
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数 構成銘柄 選定
- SNAM サステナビリティ・インデックス

MEMBER OF
Dow Jones Sustainability Indices
In Collaboration with RobecoSAM



FTSE4Good

<https://www.ftserussell.com/products/indices/FTSE4Good>



FTSE Blossom Japan

<http://www.ftse.com/products/indices/blossom-japan-jp>



"Sekisui Chemical Co. Ltd. has been reconfirmed for inclusion in the Ethibel PIONEER and Ethibel EXCELLENCE Investment Registers since 09/12/2016. This selection by Forum ETHIBEL (www.forumethibel.org) indicates that the company can be qualified as a sector leader in terms of Corporate Social Responsibility (CSR)."



THE INCLUSION OF SEKISUI CHEMICAL CO., LTD. IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF SEKISUI CHEMICAL CO., LTD. BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES.

ESG関連ランキング、表彰など

- S&P Global 社によるサステナビリティ格付け「Bronze Class」「SAM Industry Mover」選定
- 世界で最も持続性の高い企業100社
- 「2020 Global 100 Most Sustainable Corporations in the World index」12位選出



<http://www.corporaterights.com/reports/global-100/>

環境・人材

- 2019年「CDP 気候変動Aリスト」企業に選定
- 「SBT (Science Based Targets) イニシアチブ」の認証取得 (2018年6月)
- 経済産業省・東京証券取引所 令和元年度「なでしこ銘柄」選定
- 経済産業省・日本健康会議「健康経営優良法人2020 (大規模法人部門 (ホワイト500))」認定
- 第2回「プラチナキャリア・アワード」最優秀賞受賞



健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500



当社女子陸上部の紹介



女子陸上競技部
スローガン
「心を一つに、
一步一步前進！」



【2016年8月】五輪(ブラジル・リオデジャネイロ)
尾西 美咲 予選9位



【2020年1月】Aramco Houston Half Marathon
新谷 仁美 1位
(日本記録更新)



【2020年3月】名古屋ウィメンズマラソン
佐藤 早也伽 5位
(初マラソン歴代6位)



【2020年9月】
全日本実業団対抗
陸上競技選手権大会 5000M
新谷 仁美 2位
(日本歴代2位)



【2020年10月】
日本陸上競技選手権大会 800M
ト部 蘭 3位



【2020年10月】全日本実業団対抗
女子駅伝予選会 優勝



【2019年11月】
全日本実業団対抗女子駅伝 9位



ご清聴ありがとうございました



SDGs それはSEKISUIの歩みそのもの。

2018年11月9日 日経新聞広告より

スライドに記載されている見込、計画、見通しなど歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいて作成されております。従って、実際の業績は、様々な重要な要素の変化により大きく異なる結果になりうることを、ご承知おきください。

* 本資料の億円表記の数値に関しては、億円未満を四捨五入で表示しています。